

入学者の受入れに関する方針

Admission Policy

有馬高校が求める生徒像

本校のカリキュラム・ポリシーを理解し、学ぼうとする姿勢を持つ生徒

本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自らの成長のために、主体的に学び、何事にもチャレンジ精神を持って取り組もうとする生徒

学力・知力を伸ばし、未来を切り拓く力を身に付けようとする意欲を持つ生徒

人権を尊重し、共生社会の一員としての社会規範意識が高い生徒

部活動・生徒会活動・学校行事等に意欲的に取り組もうとする生徒

2026年学校説明会

- | | | | | | |
|-----|---------------|-----|----------------|-----|---------------|
| 第1回 | 8/19 水 | 第2回 | 10/17 土 | 第3回 | 11/7 土 |
| | 海老名市文化会館 | | 有馬高等学校 | | 有馬高等学校 |

※時間等の詳細は学校ホームページでお知らせいたします。

有馬高校へのアクセス

- 横浜～海老名～社家駅……………約50分
- 茅ヶ崎～社家駅……………約30分
- 本厚木～社家駅……………約15分



全日制普通科

神奈川県立有馬高等学校

〒243-0424 海老名市社家 5-27-1
 TEL 046-238-1333 FAX 046-238-7980
<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/arima-h/>



有馬高校は2008年にユネスコ・スクールに登録されました。ユネスコ・スクールはユネスコから承認を受け、平和や国際的連携などの実践を進める学校です。神奈川県立学校では、本校が唯一のユネスコ・スクールです。



Challenges Without Limits

世界のその先へ

AIの進化により「日進月歩」の時代から「秒進分歩」へと変わっていく、そんな未来を生きていく子どもたちにとって必要な力とは何か？これが私たち有馬高校職員の日々の問いです。



“ARIMA CHALLENGE”、“ARIMA GLOBAL”を合言葉に可能性を∞（無限大）に引き出す

神奈川県立有馬高等学校 校長 藤原 敬子



「15にして学志す。」高校からの学びは、自分の意志で、自分の足で、自分の世界を広げていく、これが有馬高校の方針です。「ARIMA CHALLENGE」「ARIMA GLOBAL」を合言葉に、生徒の主体性を引き出す環境を用意しています。授業や行事、部活動に加え、ユネスコスクールだからこそ提供できるものがあります。「総合的な探究の時間」を推進しているからこそ、教科を超えた学びができます。「答えは自分で出す」これが私たちの教育です。スマホが当たり前の時代に生まれ、AIの進化により新たな仕事を探していく子供たちにとって、「自分自身」こそが、何よりも強い味方になるよう育てていきます。「伸ばす学力・知力、育つ・育てる∞無限大」をスクールモットーとした本校ならではの教育活動や国際交流、探究学習の推進等、その特色はプライスレスです。ぜひ有馬高校で大きく成長してください。未来へのチャレンジャーをお待ちしております。

有馬高校の教育目標

チャレンジ精神を持ち、未来を切り拓く人間を育成する

充実した学習システム

- 「主体的・対話的で深い学び」を実践し、学習意欲と自主性を伸長
- ICTを活用し効率的かつ多様なニーズに応じた授業を展開
- 補習・講習により進路実現のための実力を養成
- 英語研修会や進路講演会など外部教育力を活用し、多様な進路実現をサポート

国際理解教育の推進

- コミュニケーション能力の伸長による広い視野を持つ人材育成
- 国際理解教育に通じた授業内外における英語での発信活動の実施
- 県立高校唯一のユネスコ・スクールとしてユネスコ各種行事に参加できる機会を提供
- 海外姉妹校・ユネスコ・スクールとの交流や留学生の受け入れなどによる国際色豊かな学習環境

細やかな生徒指導と明るい学校

- 体育祭、文化祭、健脚大会、合唱コンクールなど、多様な学校行事を通じた主体性の育成
- 多彩な部活動における盛んなスポーツ・文化活動
- 生徒会による地域貢献活動
- 進路実現を見据えたキャリア教育
- マナーアップ活動や一斉頭髪服装指導など、生活習慣の確立を図る行き届いた生徒指導

創立/昭和58年(1983年) 課程/全日制普通科 1~3学年・各8クラス 生徒数/男子:333名 女子:606名 計939名 ※令和8年4月1日現在

International Education – 世界を知る

有馬高校の国際理解・英語教育

国際理解

有馬でしか
できないことが
ある！

姉妹校交流

Point
1

アメリカのアサトン高校、韓国のドンウォン高校と毎年姉妹校交流を行っています。今年は8月にアサトン高校へ生徒20名がホームステイします。

また、3月にはドンウォン高校から生徒が来日し、有馬高校生の家にホームステイをする予定です。県内でも複数校と姉妹校を締結している学校は珍しく、姉妹校交流は、異文化を直接感じることのできる貴重な機会です。

ハワイSDGs探究ツアー

Point
2

今年度より、12月にSDGsをテーマにハワイで探究活動を行うツアーが始まります。多文化・異文化理解の推進や国際的視野の拡大、将来の国際社会での活躍を見据えた人材育成、SDGsに関連する課題探究などを目的に、現地では平和学習やホームステイ、農場体験など様々な活動を体験します。すでに多数の応募の中から20名の生徒が選ばれ、事前学習を始めています。

英語教育

Arima English Day

ネイティブスピーカーの指導のもと、1,2年生は学校で、3年生はTokyo Global Gatewayにて、英語だけを使って過ごす日です。

Summer English Days

また、希望者を対象に夏休みを利用して行うプログラムがSummer English Daysです。British Councilで行われ、6,7人に1人のネイティブスピーカーが付き、英語で色々なアクティビティを行います。

英検対策の強化

本校では、英語力向上のため、毎年3回、英検校内受験を実施しています。金曜開催も校内で実施し、生徒が受験しやすい環境を構築しました。

また、チャレンジ英検は年2回行われ、半日かけて、本番を想定した模擬試験を行います。

その他、英語の授業の中に英検対策を取り入れたり、1次試験合格者には、英語科教員による2次試験対策を個別に行うなど、丁寧に受験生を支援し、英検合格率の向上を目指します。

ユネスコ・スクール

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(ユネスコ憲章前文)有馬高校は神奈川県唯一のユネスコ・スクールです。ユネスコ・スクールとは、世界中で12,000校が加盟する、ユネスコの理念や目的を学校のあらゆる面に位置づけ、児童・生徒の「心の中に平和のとりでを築く」ことを目指す学校です。本校では、ユニクロを展開するファーストリテイリングがUNHCRと共に取り組む、「届けよう、服のチカラ・プロジェクト」を始め、日本ユネスコ協会連盟主催のプロジェクトや活動に積極的に参加しています。

▶ ユネスコ・スクール関連活動実績

- 日本ユネスコ協会連盟主催
「高校生カンボジアスタディーツアー」
1名参加(全国で10名選抜)
(参加者本人の活動は神奈川新聞掲載2024.9.30朝刊)
- 東海大学主催「ユネスコユースセミナー」参加
- 第5回ユネスコスクール関東ブロック大会参加
分科会発表
- 厚木ユネスコ祭参加・発表

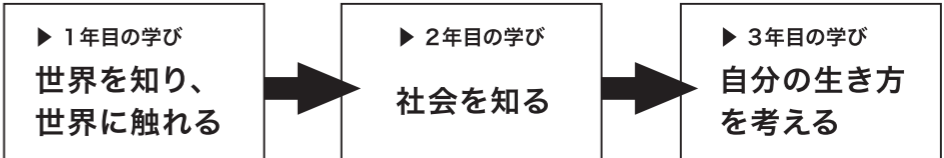
Inquiry Learning – 世界を考える

有馬高校の探究学習

Point

SDGs研究指定校

有馬高校は2019年よりSDGs研究指定校の指定を受け、様々な探究学習を実践しています。毎年多くの専門家を招聘し、幅広い方面から世界について考えます。また、国内外のプロジェクトへの参加や課外での研究活動などのフィールドワークを行います。世界を知り、世界を考えると同時に、自分を知り、自分はこれからどこへ向かうのか、についても考えていきます。



取り組み内容

1) 自ら探究する力を養う

世界が抱える問題を「自分ごと化」するために、企業や大学から専門家を招き、世界の課題について学びます。専門家から研究活動について聞くことにより、視野を広げ、自ら行動する大事さに気づきかけとします。



2) 自分自身を知る

「自分は誰か」について考えるために、自分について様々な角度からアプローチします。メイク講座でメイクについて学んだり、自己肯定感の向上やジェンダー教育にも自分を知るために取り組みます。



3) 外部コンペにエントリー

研究成果は、校内での発表で終わるのではなく、「SDGs Quest みらい甲子園」や「高校生ビジネスプラングランプリ」にエントリーし、入賞を目指します。



4) 自分の未来を想像する

3年生では、大学での研究内容について調べ、それがキャリアにどのようにつながり、社会貢献できるのかを考えます。学ぶことを継続し、人生を豊かにすることができるよう、卒業後の自分の未来の姿に迫ります。



▶ 今年度の課外研究活動

- SDGsバスツアー ●大学キャンパスツアー ●ネパール探究研修

▶ 大会参加実績

- 「ネスレサステナビリティプログラム」ベストプラクティス大賞(1位相当)
- 「高校生ビジネスプラングランプリ」学校賞(約600校中、32校)
- 「SDGs Quest みらい甲子園」神奈川県大会ファイナリスト賞(本校より2チーム)
- 高校生津波サミット2025in仙台(本校生徒3名参加)
- アジア高校生架け橋プロジェクト(本校生徒1名参加予定)

▶ 講演内容(2025年度)

- ネパールの国際問題(NPO法人Color Bath)
- 小麦粉から学ぶ世界の食料事情(ニッポン株式会社)
- 防災減災から考えるまちづくり(厚木市役所都市未来部都市計画課)
- 栄養学から考える健康とスポーツの話(神奈川工科大学)
- お金から考える安心した日常生活(三井住友海上火災保険株式会社)
- EU外交官ワークショップ(スウェーデン大使館)
- ファンケルSDGs講座(株式会社ファンケル)

探究学習は、自分を成長させる素晴らしい授業です

「SDGs Quest みらい甲子園」神奈川県大会ファイナリスト賞 授賞チーム

今回の探究活動を通して、私たち高校生にも社会に貢献できることがある、と気づくことができました。また自分たちの成果を大きな舞台上で発表し、多くの人に聞いてもらったことはとても良い経験となりました。探究学習は、自分を成長させ、学校の外の社会や世界につながる事ができる素晴らしい授業です。今年度はビジネスプラングランプリにエントリーし、入賞を目指して頑張りたいと思います。



School Events — 主役はいつも生徒たち

有馬高校の学校行事

4

April

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生歓迎会
- Arima English Day
- 交通安全教室
- 全員参加模試（全学年）
- 社会見学

5

May

- 防災訓練
- 中間試験
- 生徒総会
- 心肺蘇生法講習会（生徒・教員）

6

June

- 開校記念日
- 面談週間
- 有輝祭（体育祭）
- 進路別説明会（3年）
- 授業参観
- 懇談会
- 全員参加模試

7

July

- 期末試験
- 教育課程説明会（1・2年）
- 3年進路面談
- 総合の日
- チャレンジ英検
- 夏期講習（前期）
- 部活動合宿
- SDGs バスツアー

8

August

- 部活動合宿
- 夏期講習（後期）
- 海外姉妹校派遣アメリカ（隔年）
- Summer English Days（希望者）

9

September

- 有輝祭（文化祭）
- 防災体験訓練（1年）
- 模擬面接（3年）
- 全員参加模試（1・2年）

10

October

- 中間試験①
- 1年健脚大会（学校～江の島）
- 2年修学旅行（沖縄）

11

November

- 上級学校による模擬授業
- 生徒会選挙

12

December

- 中間試験②
- 防災訓練
- ハワイ SDGs探究ツアー
- 球技大会
- チャレンジ発表会

1

January

- 全員参加模試（1・2年）

2

February

- ロードレース大会

3

March

- ドンウォン生来校（隔年）
- 卒業式
- 学年末試験
- 探究発表会
- 薬物乱用防止教育講演会
- 進路講演会（1年）
- チャレンジ英検
- 卒業生による進路講話（2年）
- 合唱祭
- 海外姉妹校派遣韓国（隔年）
- 修了式



Club Activities — 青春を燃やそう

有馬高校の部活動

運動部

- 剣道
- 少林寺拳法
- ソフトテニス
- 卓球
- テニス
- バドミントン
- ハンドボール
- 野球
- 水泳
- サッカー

文化部

- 合唱
- 華道
- 茶道
- 軽音楽
- 写真
- 生活文化研究
- 文芸
- 美術
- 吹奏楽
- ESS（英語）

陸上競技

練習日

月、火、水、金、土

コメント

先輩・後輩関係なく男女の仲が良くにぎやかな雰囲気競技に取り組んでいる部活です！一人ひとりが高い目標を持っていて、関東・全国大会に出場した人もいます。未経験者・マネージャーも大歓迎です！記録も思い出も更新中！仲間と一緒に成長したい人募集中！



バレーボール（男子・女子）

練習日

（男子）火、水、木、金、土、日（木曜は隔週、土日はどちらか）
（女子）火、水、金、日（大会前は土日どちらも活動あり。）

コメント

（男子）部員23人（マネージャーを含む）で活動しています。2年連続で県大会に出場することができました。バレーに興味がある人、一緒に熱い青春を過ごしましょう！
（女子）1年生8人2年生8人で活動しています。県大会を目指して日々練習に励んでいます。部員全員仲が良いです。ぜひ来てください！！待っています。



バスケットボール（男子・女子）

練習日（男子・女子）月、水、木、金、土

コメント

（男子）1年生7人、2年生5人、マネージャー3人の計15人で活動しています。バスケットを通じて成長し、誰からも応援されるチームを目指して一生懸命取り組んでいます。
（女子）1年生6人、2年生6人、マネージャー1人の計13人で活動しています。一人ひとりが見てくださる方の心に響くようなプレーを目指して、一生懸命取り組んでいます。



吹奏楽

練習日

月、火、水、金、土
（基本的に土日どちらかが活動日でどちらかがoff）

コメント

皆さん、本気で打ち込めるものを探していませんか？私たちは関東大会出場を目標に、毎日楽しく真剣に音楽と向き合っています。外部講師の先生が一から丁寧に指導して下さるので、初心者でも安心して上達できます。先輩後輩も仲が良くアットホームな雰囲気ですので、ぜひ一度見学に来てください！



サッカー（男子・女子）

練習日

（男子）（月）、火、木、金、土、（日）週5活動
（女子）火、木（土曜日にやるときもあり。）

コメント

（男子）部員23人（マネージャーを含む）で学年関係なく活動しています。高校から始めた部員もあり、初心者・経験者問わず全員が選手権2次予選出場を目標に努力しています。
（女子）2年生6名、1年生9名の合計15名で活動しています。部員の半数以上が初心者のため、基礎から体力・技術の向上に重点をおき日々練習に取り組んでいます。



少林寺拳法

練習日

月、水、木

コメント

少林寺拳法は様々な技術を統合した護身術であり、身体を鍛えるだけでなく、心身の調和を求める武道です。現在は女子10人、男子1人で平日は3日活動しています。初心者から始められ、みんなで全国大会を目指して楽しく頑張っています。2026年度、関東大会と全国大会に出場しました。みなさんの入部をお待ちしています。



ダンス

練習日

火、水、木、金、土

コメント

こんにちはダンス部です！ダンス部は3年19人、2年10人、1年26人の計55人で活動しています。毎年6月頃に行う有馬ダンス部の自主公演や文化祭、1月の新入大会の3つがメインとなるイベントです。今年度は4つの地域のイベントにも参加させていただきました。未経験、初心者、経験者、男の子、女の子誰でも大歓迎です！待っています！



Messages from the Students

有馬高校の卒業生 & 在校生の声

Graduates' Voices

異文化との出会いが、
夢への第一歩に！

(2026年卒業)



私は入学前から韓国の文化や語学に興味があり、韓国に姉妹校があることや、異文化交流に力を入れている点に惹かれ、有馬高校への入学を決めました。

姉妹校交流で韓国を訪れた際は、初めての海外ということもあり、語学面や生活面で不安もありました。しかし、事前に挨拶などの基本的な韓国語や現地のマナーについて学び、準備をして交流に参加しました。

現地では韓国の高校生と一緒に生活をし、文化や価値観の違いを実際に感じることができました。また、言葉が通じなくても、自分から伝えようとする大切さや、異なる文化を体験する楽しさを学びました。韓国訪問を通して、さらに語学や文化について深く学びたいという思いが強くなり、将来は韓国の大学へ進学することを決めました。姉妹校交流では進路について考えるきっかけを得られただけでなく、今でも連絡を取り合うことのできる韓国の友達にも出会うことができました。

有馬高校は、貴重な経験の機会を与えてくれる学校だと思えます。有馬高校で多くの経験ができたことを、今でも本当に良かったと感じています。

挑戦できる環境が、
未来をつくる！

(2026年卒業)



有馬高校のアドミッションポリシーであるチャレンジ精神から私は、高校三年間でいるんなことにチャレンジしました。姉妹校であるドンウォン高校を訪問したり、5か国の高校生たちが地球規模の問題について話し合いをする『BAAC』(アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム)に参加したり、日本最大の留学奨学金プログラム『トビタテ留学JAPAN』に挑戦したりしました。これらはすべて自分からチャレンジしたのですが、きっかけは先生からの発信でした。チャレンジすると決めてから終えるまで様々な葛藤があり、時には苦戦して涙を流すこともありましたが、最後まであきらめずにできたのは先生方のおかげです。先生方はどんな時も応援してくださり、時には厳しくアドバイスもしてくださいました。そのおかげで無事に終えることができました。

初めは、失敗してしまうかもしれないという不安や、面倒くさいという気持ちがありましたが、挑戦したことで様々な知識や経験を得ることで、自分の糧になりました。『トビタテ留学JAPAN10期』の挑戦は、一次は通過したものの2次で不採用でした。当時は悔しい気持ちがすごく大きかったのですが、今では、チャレンジしたから得られた情報やコミュニケーション力など本当にチャレンジしてよかったなと心から思います。

最後に、私は有馬高校を選んで本当によかったなと思っています。高校選択はとて大変だと思えますが、私はその学校で何をやるかが一番大事だと思えます。皆さんの高校選びが良いものになるように願っています。

Students' Voices

様々な経験を通して
主役になれる3年間

2025年度U18陸上競技大会(全国大会)出場
2026年度全国高等学校陸上競技対校選手権大会
(インターハイ)出場 (3学年)



私は、学校行事が好きで学校説明会のときに有馬高校は行事が盛んだと聞き、入学を決めました。

現在、学校生活では体育祭で副団長を務め、中心となって体育祭をより良いものに作り上げられるよう活動しています。

他にも私は部活動に力を入れていて、3年間仲間と切磋琢磨しながら練習に励み、関東大会や全国大会に出場することができました。

有馬高校は、生徒の挑戦を手助けしてくれる学校です。体育祭や文化祭、姉妹校交流などの行事や部活動で生徒が活躍できる場がたくさんあり、様々な経験を通して成長することができます。

実際に私自身も人として成長できた部分が多く、有馬高校に入学して良かったと思っています。

“やってみること”が
自分の世界を広げる！

NPO法人Color Bath主催ネパールフィールドワーク参加
「世界津波の日」2025高校生サミットin仙台参加 (2学年)



学校説明会で先生方が有馬高校の魅力を語る姿から、学校への熱意が強く伝わってきました。そして、「入学したら中学校ではできなかったことや知らなかったことを経験できる」と感じ、入学を決めました。また、ここならさまざまなことにチャレンジし、今まで見たことのない世界へ連れていってくれる気がしました。

入学後は、学校から募集されるイベントに積極的に参加し、多くの経験をしてきました。その中でも特に印象に残っているのが、ネパールを訪れた経験です。現地での交流や生活を通して、自分の価値観や考え方が大きく変わり、視野が広がったと感じています。

これからも、自分が興味をもったことには積極的に挑戦していきたいと思っています。何もせず穏やかに学校生活を送ることも一つの選択ですが、私は挑戦することで得られる経験や出会いの楽しさを知りました。さまざまなことにチャレンジすることで、自分の世界が広がると思うので、ぜひ多くのことに挑戦してみてください。

Messages from the Teachers

有馬高校の先生たちを紹介します

Japanese
国語科

高橋 鉄矢 先生

千人千色。膨大な価値観と触れる時間。
価値観がひろがれば、世界がひろがります。

羅生門を読んだある一年生が言いました。「下人はなんて悪いやつだ。」と。隣の生徒は反論します。「でも下人にとっては仕方がなかったんだよ。」芥川龍之介はこの物語を書き、どのような価値観を映し出したかったのでしょうか。作品を読んで浮かぶ生徒の考えは何通りあるでしょうか。高校の国語の授業では、古典作品から現代まで様々な作品に触れることができます。また有馬高校の国語では対話的な学びを重視しており、クラスメイトと自分の価値観を擦り合わせてその違いを楽しむことができます。3年間を通して沢山の価値観を吸収し、より深く、より広い視点から物事を捉えることができる人に成長して欲しいです。



Mathematics
数学科

遠藤 利昭 先生

答えは必ず1つ、でもたどり着くルートは無量大！
自分だけの解き方を見つけよう！

数学の一番の魅力は、「答えが必ず1つにたどり着く」というスッキリ感です。どれだけ複雑に見える問題でも、正しいステップを踏めば必ず美しい1つのゴールにたどり着きます。しかも、そこへ行くためのルート(解き方)は1つとは限りません。自分だけの道筋を見つけてゴールできたときの快感は、数学でしか味わえない最高の面白さです。私が授業で最も大切にしているのは、その時間の「できた!」という感覚です。周りのペースと比べる必要はまったくありません。ゆっくりでも、速回りでも大丈夫。自分の力で問題が解けたときの「あ、わかった!」という小さな感動を、毎日の授業で丁寧に積み重ねていってほしいと思っています。高校の数学は新しく学ぶことも多く、時には壁にぶつかるとあるかもしれませんが、でも、有馬高校には皆さんの「やってみよう!」「挑戦したい!」という気持ちを全力で応援する「有馬チャレンジ」の精神が根付いています。失敗を恐れずに一歩ずつ進めば、今まで見えなかった景色がきっとパッと広がります。皆さんと一緒に「できた!」の笑顔を共有できる日を楽しみにしています!



Social Studies
地歴公民科

松岡 冴早藍 先生

学べば・思考すればするほど、
あなたの人生を色鮮やかにしてくれる教科です!

授業では、ペアワークを小刻みに取り入れ、年号や用語など知識の暗記で終わらせないことを大切にしています。もちろん、知識を持っているに越したことはありませんし、その知識を増やしていく過程も楽しくはあります。でも、手持ちの知識を活かして、「なぜ?」「どうして?」「どのように?」を掘り下げ、出来事同士のつながりや自分なりの答えを見出せたときの納得感やみつきになると思います。学べば学ぶほど・思考すればするほど、あなたの見える景色は数倍も鮮やかになっていることでしょう。そんな点が「地歴・公民」という科目の魅力です。有馬高校には、様々なことに挑戦できる機会がこれでもかというくらい散りばめられています。あなたが入学して、いろいろなことチャレンジする姿をぜひ応援させてください。お待ちしております!



English
英語科

鈴木 直人 先生

英語はコミュニケーション!
間違いを恐れずにたくさん話しましょう!

最近、多くの外国人観光客が日本を訪問し、中には片言の日本語を話す人もいます。皆さんが英語で会話する時も最初はそのぐらいで構いません。単語1つとジェスチャーだけでも通じる時もあります。逆に言うと、それだけでも意思を伝える「気持ち」さえあればなんとでもなります。そんなきっかけが学べるのが英語の面白さだと思います。私も先生になる前に4年間海外にいましたが、細かい間違いは気にせずに「気持ち」だけで乗り切れた場面はたくさんありました。そんな経験から、私はペアワークをたくさん行い、仲間とアイデアを共有してから発言してもらっています。一人じゃ答えが出せなくても仲間と協力すれば何とかできます。したがって「分かりません!」という発言はNGというルールもあります。今は聞かれたことに対してその返答で許されることがありますが、社会に出た時には通用しません。自信がなくても気にしない!何かしらの答えや意見を持てるような高校生活を送れると良いですね。



Curriculum — 学力・知力を伸ばす

有馬高校のカリキュラム

教育課程

1学年では主に共通の科目を学び、基礎学力を養成します。
2学年からは、多様な進路実現に向けた選択科目を学習することができます。

1年生のカリキュラム

令和8年度入学生用

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	ホームルーム活動															

2年生のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
論理国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	選択A	選択B	選択C	総合的な探究の時間	ホームルーム活動															

3年生のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
文系	論理国語	体育	英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	文学国語/ 古典探究	選択Ⅰ	選択Ⅱ	選択Ⅲ	自由選択	総合的な探究の時間	ホームルーム活動																		
												数学Ⅰ	数学A	物理/化学/生物	数学Ⅲ/ 応用数学*														
理系																													

- 2年生 【選択A】古典探究/化学/生物 【選択B】日本史探究/世界史探究/数学B 【選択C】数学C/音楽Ⅱ/美術Ⅱ/論理・表現Ⅰ
- 3年生 【選択Ⅰ】地理総合/総合日本史*/総合世界史*/現代の政治・経済*/数学Ⅰ/数学A
【選択Ⅱ】地理探究/日本史探究/世界史探究/政治・経済
【選択Ⅲ】化学基礎/生物基礎/英語コミュニケーションⅡ/ソルフェージュ/素描
【自由選択】歴史総合/倫理/政治・経済探究*/数学B/数学C/数学標準*/物理/化学/生物/英語コミュニケーションⅡ/
保育基礎/フードデザイン

注！科目名の後ろに「*」のある科目は、本校独自の学校設定科目です。



本校では、2学年までは、共通の科目を中心に学習し、3学年から文系・理系に分かれます。特徴として、学校全体で英語に力を入れています。本校の特色である、国際理解教育を意識したものです。また2学年まで数学を必修にしています。進路実現に向け、文系・理系のバランスの取れた人間形成を目指した教育課程です。

※教育課程は変更になる場合があります。

Pathway to Higher Education

有馬高校の進路

合格状況

(一部抜粋、括弧内は過年度生で内数)

過去3年間の大学合格状況				過去3年間の短大合格状況			
大学名	R7年度	R6年度	R5年度	大学名	R7年度	R6年度	R5年度
青山学院大学	1(1)	1	3	鶴見大学	3	1	2
秋田大学		1		帝京大学	5	4	15
麻布大学			1	帝京平成大学		1	3
亜細亜大学			2	田園調布大学			2
追手門学院大学				東京成徳大学	1	1	
桜美林大学	16	27	5	桐蔭横浜大学	2	2	2
大妻女子大学		1	2	東海大学	31	43	25
学習院大学	(1)			東京医療学院大学			1
神奈川大学	25(1)	36	29	東京家政学院大学		1	1
神奈川工科大学	3	5	12	東京経済大学		1	2
鎌倉女子大学	5	3	1	東京工科大学	6	1	4
神田外語大学			1	東京工芸大学	1		4
関東学院大学	4	10	13	東京国際大学	1		
北里大学	3	1	1	東京女子医療大学	1		
共立女子大学		1		東京造形大学		2	
杏林大学	2	1	2	東京電機大学	2	1	3
近畿大学	2			東京都市大学	3	5	6
グローバルBiz専門職大学			1	東京農業大学		2	2
工学院大学	4	1	2	東京未来大学		1	
國學院大学	1	2		東邦大学		1	
国際医療福祉大学	1	1	4	東洋大学	(1)	2	
国士舘大学	5	6	6	東洋英和女学院大学		1	1
駒澤大学	5	2	6	日本大学	13	11	11
駒沢女子大学	2		3	日本栄養大学	1		
相模女子大学	4	7	5	日本社会事業大学			1
産業能率大学	8	5	10	日本体育大学	1	2	2
実践女子大学	2		1	仁荷工業専門大学	1		
松蔭大学		1	1	人間総合科学大学		1	1
城西大学		1		フェリス学院大学	3	2	2
湘南医療大学	2	4		文化学園大学	1	3	1
湘南鎌倉医療大学	1			文教大学	3	3	3
湘南工科大学	1		2	法政大学	1		1
昭和大学			2	明星大学	4	8	6
昭和音楽大学		1		武蔵野大学		1	2
昭和女子大学		1		明治大学	1		
昭和薬科大学	1		1	明治学院大学	2(1)	2	10
女子美術大学		1		目白大学	3	3	2
専修大学	8	16	18	横浜商科大学	3	1	
洗足学園音楽大学			1	横浜創英大学	1	1	1
創価大学	2		1	横浜薬科大学	1	2	
大東文化大学	3		1	立正大学		2	1
拓殖大学	2	2	4	立命館大学	1		
多摩大学	3	2	1	立命館アジア太平洋大学			1
玉川大学	3	1	5	和光大学	2	6	3
多摩美術大学		1		合計(延べ人数)	242(6)	259	269
中央大学			2				

専門学校(抜粋)

学校名
浅野工学専門学校
厚木看護専門学校
アニマルベジティションカレッジ
岩谷学園アーティストックB横浜美容専門学校
大原法律公務員専門学校
おだわら看護専門学校

その他合わせて、56校

就職

学校名	人数
公務員	6
民間(製造)	0
民間(事務)	2
合計(延べ人数)	8

